



第760回抄録委員会（3月7日）

本誌6月号、7月号に掲載する外国文献の抄録内容等について審議を行った。

第45回認証制度運営委員会（3月15日）

はじめに、審議事項(1)「正・副委員長の互選」が上程され、委員長には北海道大学大学院松井委員、副委員長には岡山市水道局宗友委員を選任した。

続いて、審議事項(2)「認証制度運営委員会規則（JWWA-H101）等の改正」が上程され、質疑応答ののち事務局案のとおり了承された。

次に報告事項として「認証スキーム（JWWA-S1）等の改正」、「品質認証センターの認証登録件数及び収入」、「品質認証業務マネジメントレビュー」、「試買検査の結果」、「判定委員会の審議結果」、「認証の一時停止」及び「神東塗料㈱の不適切行為による本協会品質認証の取得事案」を事務局より報告した。



第260回衛生常設調査委員会（3月16日）

はじめに、田村工務部長より挨拶があった後、オブザーバーとして参加いただいた厚生労働省の横井水道水質管理官から、「令和3年度の水質基準等見直しに係る検討状況」、「令和3年度第2回水道水質検査法検討会における検査方法の改正と主な検討事項について」及び「残留塩素告示の改正概要」など、最近の水道水質管理の動向について説明があった。

続いて議事に入り、高橋委員長進行の下、「震災等の非常時における水質試験方法（上水試験方法－別冊）の改訂について」及び「水道用次亜塩素酸ナトリウムの取扱い等の手引き（Q&A）の改訂について」の審議を行い、了承された。

その他、「水質試験方法等調査専門委員会並びに水道用薬品及び資機材の衛生性調査専門委員会の状況報告」及び「水道 GLP の状況」について事務局より報告を行った。



第199回工務常設調査委員会（3月22日）

はじめに、田村工務部長より挨拶があった後、委員長の横浜市水道局遠藤理事の進行の下、「JWWA 規格の改正について」、「JWWA 規格改正の検討開始について」、「中小規模水道施設機械・電気設備設計要領の改訂について」、「水道施設の維持・修繕に係わる専門委員会の設置について」について、審議を行いました。



その他、「水道施設耐震工法指針・解説の発刊について」、「ISO/TC224等上下水道関連国際標準化の動向について」、「広域化及び公民連携情報プラットフォームについて」、「地震等緊急時対応に係る連絡協議会について」、「神東塗料の不正行為に係る一連の諸問題について」について、事務局より報告を行った。

第170回水道 GLP 認定委員会（3月23日）

水道 GLP 認定について審議した結果、株式会社北陸環境科学研究所（JWWA-GLP053）、静岡市上下水道局（JWWA-GLP055）、池田市上下水道部（JWWA-GLP056）及び埼玉県水質管理センター（JWWA-GLP101）の認定更新を決定した。

また、前橋市水道局（JWWA-GLP075）の認定維持、並びに一般財団法人青森県薬剤師会食と水の検査センター（JWWA-GLP008）、株式会社メイキョー（JWWA-GLP107）、一般財団法人山形県理化学分析センター（JWWA-GLP108）、西宮市上下水道局（JWWA-GLP109）及び一般財団法人静岡県生活科学検査センター（JWWA-GLP110）の認定延長を決定した。

第107回検査事業委員会（3月24日）

はじめに、報告事項(1)「㈱クボタケミックス堺工場における試作材料混入に関する報告について」報告を行った。

続いて、議題(1)「鋼管塗装類検査施行要項の改正について」が上程され、慎重審議を行った結果、了承された。



第35回 JIS 製品認証業務運営委員会（3月24日）

はじめに、議題(1)「正副委員長の互選について」を事務局より上程し、委員長に東京都水道局の田中建設部長、副委員長に水道バルブ工業会の柴原専務理事がそれぞれ選出された。

続いて、議題(2)「第34回 JIS 製品認証業務運営委員会議事録（案）」を事務局より説明し、慎重審議の結果、了承された。

最後に「令和3年度製品認証の業務報告について」を含めた9件の報告事項について事務局より報告を行い、了承された。



第44回認証審査委員会（3月25日）

はじめに、議題(1)「神東塗料(株)による不適切行為事案の再発防止対策」が上程され、委員から業務調査により抽出した不適切行為の行われた要因については、すべて分析し、課題を挙げるべきとの意見があった。

また、再発防止策については、本協会でも実効性や実現性、費用負担などを考慮し検討した上で、本委員会に諮ることとなった。



第146回事務常設調査委員会（3月28日）

はじめに、審議事項「新型コロナウイルス感染症に係る水道事業経営等への影響調査」報告書（案）について、原案のとおり了承された。

続いて、報告事項(1)「各専門委員会の開催状況」、報告事項(2)「水道統計」、報告事項(3)「『水道のあらまし』の改訂」、報告事項(4)「加入金の徴収状況」、報告事項(5)「第五版水道法逐条解説」の発刊について、それぞれ事務局から報告を行った。



第1004回会誌編集委員会（3月29日）

本誌4月・5月号の編集方針、投稿原稿の査読等について審議を行った。